未来を担う海洋・水産プロフェッショナル人材育成システムの構築

令和5年度目標:事業効果検証と「マイスター・ハイスクール」の自走化

マイスター・ハイスクールビジョン

地域の課題

まち・ひと・しごと創生総合戦略 「農林水産業従事者所得の確保向上と 若者にとって魅力ある雇用の場の創出」

第4次産業革命/地方創生時代

□ I C T活用:業務の効率化

□DX : ビックデータ・ICT活用

に基づく収益性の高い経営

□6次産業化:地域資源に付加価値を付与

カリキュラム・教育内容の刷新

- 1. 授業実習等におけるICT活用
- 2. 企業実習・専門家による6次産業化 学習支援と地域理解
- 3. 海洋高校アンテナショップ能水商店 におけるOMO

糸魚川の魅力や強みを理解し ICT活用やDXに対応でき る活力ある地域産業を担う 海洋・水産プロフェッショナルの誕生!

目指す人材像

仕事を通じて自己実現を図りながら、他者と協働してより良い社会をつくる行動ができる

【実施体制】

マイスター・ハイスクール運営委員会

- *マイスター・ハイスクールビジョン策定
- *事業の意思決定、検証と改善

新潟県立海洋高等学校

マイスター・ハイスクール事業推進委員会

- *教育内容の検討・実施
- *地域産業との連携推進

連携機関

(株)能水商店

(株)能生町観光物産センター

能生内水面漁業協同組合

上越漁業協同組合

ムービークリエイト レゴリス

(有)SKフロンティア

(公財)マリンスポーツ財団

糸魚川信用組合 他

マイスター・ハイスクールCEO

事業進捗管理、学校内外情報共有、 外部講師による講演・授業実習の調整、 アンテナショップにおける各種企画・ 広告宣伝・販売実習の調整 等

産業実務家教員①

道の駅「マリンドリーム能生」の アンテナショップにおける生徒企画 イベントの集客から実施、収支決算 に至る一連の指導等

産業実務家教員②

食品科学コースにおける新商品 開発指導(試作・評価・成分分析・ 食品表示作成・パッケージデザイン・製品規格書作成)等

未来を担う海洋・水産プロフェッショナル人材育成システムの構築

令和5年度目標:事業効果検証と「マイスター・ハイスクール」の自走化

2 · 3年

水産業や 地域の課題を 解決する



ICT活用やDX、 水産業の6次産業 化と地域を学ぶ

自己の生き方や 在り方を考える

水産資源科・資源育成コース

- ICTを活用したチョウザメ養殖の生産性向上
- アクアポニックスの生産量向上
- サケの発眼卵放流の継続と孵化後の経過観察

水産資源科・食品科学コース

- ICTを活用した品質管理のペーパーレス化
- 海洋高校アンテナショップを基点とした0M0実践
- 商品開発とそのマーケティング



海洋開発科・海洋技術コース

- 水産庁スマート水産業現場実装委員会の出前授業
- 漁獲物オンライン販売の継続と販売量向上
- 実習船オンライン授業の継続拡充



海洋開発科・海洋創造コース

- 弁天浜におけるマリンスポーツイベントの本格実施
- 水中ドローンによるもずく生育域マップの測量 エリアの拡張



学校設定科目「地域探究」・水産科目「海洋情報技術」















マリンスポーツ体験

地元企業インターンシップ

ウェルビーイングの視点で生き方・在り方を考える「マイスター・ハイスクール進路講話」

様々な外部講師の生き方・在り方を学ぶ講話を通して、他者と良好な関係を築きながら 自己の能力を十分に発揮し、幸福(ウェルビーイング)である状態を追求していくこと ついて考える。(毎学期実施)



事業効果検証

- ()「学びみらいPASS」(河合塾)の活用 生徒の変容を「リテラシー」「コンピテンシー」で追跡する。
- ○「マイスター・ハイスクール自己評価アンケート」の活用 生徒の変容を自己評価(個人内評価)で追跡する。

これからも「未来を担う海洋・水産 プロフェッショナル|人材育成システム を改良し続ける体制・仕組みの検討。